



校長室だより

第 8 号

令和8年 10月 30日
大阪市立新東三国小学校
校長 濱田 良一

◇運動会、ご観覧ありがとうございます◇

10月17日（土）に第44回運動会が、秋晴れの
下開催されました。

保護者の皆様、地域の皆様、ご来賓の皆様におかれましては、お忙しい中、子ども達の頑張る姿に熱い声援をいただき、誠にありがとうございました。

出場・演技する時間はほんの数分でしたが、その数分に子ども達はたくさんの時間と労力をかけてきました。

運動会が始まる前の集会で

- ・一生懸命頑張ること
- ・勝っても負けても、頑張っている人に思いやりのある声掛けをすること

この2つを子ども達に伝えました。

勝ち負けにこだわることも大切だと思いますが、手を抜くことなく競技や演技に取り組むことの結果として、勝ち負けがついてくること。一緒に力を合わせる仲間を鼓舞し、競い合う相手に敬意を払うことが競技での大切なことであり、それがスポーツマンシップにつながると考えております。



◇運動会で特に印象に残ったことを・・・◇

- ・とてもいい天気で、程よい気候でした。
- ・開会式でのコール&レスポンスを当日初めてやりましたが1年生も含めて、しっかり大きな声が出ていました。
- ・ラジオ体操でCDが途中で音が飛んだところがありましたが、運動委員会の児童も慌てることなく、落ち着いて全員が体操を続けたこと。低学年の児童も上級生に倣って行いました。
- ・1年生が応援団の真似をしていました。
- ・1・2年生の「ダンス♪ダンス♪玉入れ」ではかわいいダンスがフィンガー5の「学園天国」に合わせてされ、競技が始まったら曲が変わり、一生懸命に玉を投げる姿を見て、地域の方から「かわいい！」の声が上がっていました。
- ・どの学年も個人走・リレーを頑張っていました。特に「RUN ROCK FESTIVAL」～FEEL THE

BEAT, RUN THE RACE～での6年生のリレーで、きれいなバトンパスが見られました。1人で2回走る児童もいました。よく頑張りました！

- ・5・6年生の団体演技「輝」では「ソーラン節」やフラッグ、「組体操」の力強いパフォーマンスだけでなく、6年生のウェーブなど激しさとしなやかさが同時に表現されていました。
- ・各委員会にあたっていた児童が作業をしっかりこなしてくれました。おかげで、運動会はスムーズに進行しました。

保護者の方々のご協力にも大変感謝しております。譲り合っていたいただきながらのご観覧、運動会後の後片付けのご協力。PTAの方々の早朝からのご協力、子ども達だけでなく、保護者・PTAの皆様のおかげで運動会が成功したといっても過言ではないと思っております。誠にありがとうございました。体調不良の方もおられず、安心しました。



1年生の可愛いダンスから、6年生の力強い団体演技を通して観覧して、6年間でこんなに大きく成長するものなのかと、

あらためて小学校生活の6年間は大きいものだと認識しました。

◇勉強と同じく大事なこと◇

新東三国小の子ども達は勉強も頑張っています。校内を回って授業の様子を見てみると、ちゃんと前を見て取り組んでいます。

成績が上がることも大事ですが、授業で先生の話静静地に聞けて、お友達とお互いに意見を交流し合い、答えがまちがっても励ましあい、落ち着いた環境で授業ができることもとても大切です。

子ども達は今回の運動会で培ったことをこれからの学校生活の様々な取組においてさらに育んでいくと思っております。これからもお子様の頑張りを励ましていただけたらと思います。